

## 日本教育大学協会が学長・学部長等連絡協議会を開催

日本教育大学協会（会長＝出口利定・東京学芸大学長）は、10月5日（木）、学長・学部長等連絡協議会をKKRホテル東京（東京都千代田区）において開催し、会員大学・学部の学長・学部長をはじめ関係者約105名が出席した。

冒頭、出口会長の挨拶では、「現在、国立教員養成大学・学部は、8月末に出された『国立教員養成大学・学部、大学院、附属学校の改革に関する有識者会議報告書』の対応を検討している状況であると思う。また、再課程認定や新学習指導要領、小学校英語教育に向けての研修、特に附属学校の教員について喫緊の課題である『学校における働き方改革に係る緊急提言』等、対応すべき課題は山積している。それら諸課題について、本連絡協議会において情報を共有し、有意義な意見交換を行いたい。」と述べた。続いて、議長を蛇穴治夫北海道地区会長（北海道教育大学長）が務めることについて了承した。

前半の文部科学省による説明では、長谷浩之教職員課教員免許企画室長から教育職員免許法・同法施行規則改正及び再課程認定について、白井俊教育課程課教育課程企画室長から新しい学習指導要領の考え方について、柳澤好治大学振興課教員養成企画室長から国立教員養成大学・学部、大学院、附属学校の改革に関する有識者会議報告書について、それぞれ最新の施策説明があり、意見交換を行った。また、呉本啓郎全国国立大学附属学校PTA連合会長から全国国立大学附属学校PTA連合会の活動について報告があり、その後、布村幸彦東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会副事務総長から東京2020教育プログラム・参画プログラムについて説明があった。

後半は、会員大学・学部等から提案された議題である①国立教員養成大学・学部、大学院、附属学校の改革に関する有識者会議の提起する課題等への対応について②国立教員養成大学・学部及び大学院で指導に当たる研究者教員及び実務家教員の育成・採用の今後の見通しについて、意見交換が行われた。引き続き、①日本教育大学協会のあり方等の検討に係るワーキンググループ②企画委員会・附属学校委員会・年報編集委員会から報告があった。

夕方には同会場にて情報交換会が催され、蛇穴治夫議長（北海道教育大学長）から挨拶と乾杯の音頭があった。会の中盤、多忙の合間を縫って駆けつけた三浦高等教育局大学振興課長に挨拶をいただき、盛会のうちに、藤田詠司副会長（高知大学教育学部長）の挨拶で閉会となった。

### 〈学長・学部長等連絡協議会〉



出口会長



蛇穴議長



長谷教員免許  
企画室長



白井教育課程  
企画室長



柳澤教員養成  
企画室長



呉本全附P連会長



布村東京オリンピック・パラリンピック  
組織委員会副事務総長



会場の様子

〈情報交換会〉



蛇穴議長



三浦大学振興課長



藤田副会長